

主な検討課題について(案)

今回の火災での課題		検討課題
消防用設備等関係	<p>消火器は設置されていたものの、消火器での初期消火は行われなかった。</p> <p>初期消火ができなかった状況において、自力避難困難な入所者を安全に避難させることができなかった。</p>	<p>○ <u>スプリンクラー設備の設置</u> <u>現在、一般住宅と同程度の施設(275㎡未満)は、全入所者が安全な時間内に避難できるとの趣旨で、設置を要しないこととされている。</u></p> <p>確実な安全な避難の観点から、スプリンクラー設備基準について検討を行う必要がある。</p>
防火管理等関係	<p>防火管理者は選任されていたが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練の実施記録がなく、消火器での初期消火は行われなかった。 ・ 火災通報装置が使用されていなかった。 	<p>○ 従業員に対する訓練について、その効果的かつ確実な実施について検討する必要がある。</p> <p>○ 火災通報装置について、その確実な起動のため自動火災報知設備と連動させることについて検討が必要である。</p>

今後のスケジュール(案)について

開催回	開催時期	検討事項
第1回	3月	<ul style="list-style-type: none">• 火災の概要• 認知症高齢者グループホーム等の実態について• 認知症高齢者グループホーム等における防火安全上の課題について• 今後の検討課題の確認
第2回	5月頃目途	<ul style="list-style-type: none">• 認知症高齢者グループホーム等の防火安全対策の実態等の整理• 認知症高齢者グループホーム等の防火安全対策のあり方の検討
第3回	6月頃目途	<ul style="list-style-type: none">• 認知症高齢者グループホーム等の防火安全対策のあり方の検討
第4回	7～8月頃目途	<ul style="list-style-type: none">• 検討会としての一定の方向性のとりまとめ